

2019年1月

(株) トライグループ  
代表取締役 平田友里恵 様

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会  
代表 國井初江

## 放課後児童クラブの運営に関する要望書

私たちは、春日部市内の各放課後児童クラブの父母を会員とし、児童クラブ間の情報交換や意見交換、市への要望をまとめるなどの活動をしています。以下、「連絡会」と略称させていただきます。

12月議会にて、貴社が来年度から放課後児童クラブの運営を行う事が決定し、続いて行われた父母への説明会に出席されて運営の大まかな方針などを説明していただきました。新たに導入されるシステムを除けば、基本的には「従来の環境が変わる事の無いように」運営されるとのご説明をいただきました。運営主体が変わる事に対する私たち父母の不安に対して、誠意を持ってご説明いただきました事に感謝申し上げます。

とは言え、現在現職の指導員の方々と再雇用や就労条件などについて、個別面談も含めて調整を実施しておられる事を伺っております。父母会運営に関する今後の対応についても、現状把握の上で検討される旨、説明会でお伺いいたしました。私たちは、子どもたちの4月からの生活がどの様になっていくのか、依然としてはっきりとは見えない中で、不安感を抱きながらその行方を見守っております。

そこで、これまで社協によって運営されてきた放課後児童クラブの実績を踏まえ、今後の貴社による運営に於いて実施していただきたい内容を、父母の願いとして要望書にまとめました。これら要望は、日々の運営の全てを網羅するものではありませんが、私たちが特に心配し、念頭に置いている事柄をまとめたものです。子どもたちの充実した放課後生活を実現するために、ぜひご検討いただきたく、お願いする次第です。

具体的な要望事項については別紙に列挙するところですが、それとは別に、これら要望に対する貴社の考え方や、支援員の再雇用、就労条件、更には運営に関する詳細について、ある程度方針が固まった時点で一度、ご説明の機会を設けていただきたく、お願いいたします。時期といたしましては、次年度入室児童に対する説明会が行われる予定の3月中旬よりも以前、できれば2月中に実施していただきたく、お願いいたします。

要望事項並びに説明会の開催について、何卒ご検討くださいます様、お願い申し上げます。

以上

## <要望>

### 1. 支援員の配置について

常勤支援員の配置については、仕様書の記載通り、全クラブに複数配置を行うと共に、児童数が51人名以上のクラブについては3名とする様、お願いします。

また、非常勤支援員に関しては、現在配置されているⅡ種指導員ののべ配置実績（時間、日数）を踏襲し、児童数に応じた配置数に於いて現状から後退する事の無いよう、お願いいたします。

### 2. 指導員の再雇用について

現職指導員の再雇用にあたっては、旧社協における経験年数に応じた基本給を継承すると同時に、勤務時間の増加に対しては相応の増額を含んだ内容にしてください。

また、有休休暇、産休、育休などの福利に関しては、前職の経験年数を考慮し、一律に新規雇用の水準に戻さない様、ご配慮をお願いします。

### 3. 勤務時間について

常勤指導員は、午前11時から登室し、同僚と児童の情報を伝達し合って共有し、全ての在籍児童の状況把握を行った上で支援の方針や行事の計画などを行いながら、児童の登室を準備します。お便りの準備や報告書の作成なども、児童が登室する前の時間の重要な業務であり、それが保育の水準を維持するためには不可欠です。支援員の勤務時間については、こうした「児童在籍中」以外の業務を考慮して現状と同等なものにしてください。

### 4. 父母会との協力について

現在各クラブでは、定期的に父母が出席する「定例父母会」を開催し、指導員から保育内容に関する状況報告や行事の説明、父母との情報交換や意見交換を実施しており、こうした活動が次の保育にも反映される事でより良い保育内容を形成していきます。

父母と指導員の重要な接点であり、保育水準を向上させるために不可欠なこの様な「定例父母会」を定期的に実施してください。現在クラブ毎に定例父母会の実施頻度は異なっていますが、現状を考慮した上でその実施を継承し、現在実施されていないクラブに於いても、少なくとも年3回程度は実施する様、お願いいたします。

また、父母会が計画して実施する行事については、休日の出勤などを含めた指導員の全面的な協力を保証してください。

### 5. 支援員の研鑽について

放課後児童クラブ支援員に必要なスキルや、保育の実践に関わる重要事項などについては、全国学童保育連絡協議会（以下、全国連協）や各県の学童保育連絡協議会（以下、県連協）の長年の研究・研鑽により体系化されており、支援員のスキルアップにはこれら団体が主催する研修会に参加する事が最も効率良く、且つ質の高い場である事が明らかです。毎年全国連協や県連協が主催している研修の場（学童保育研究集会、指導員学校、実践交

流会など) に支援員を業務として積極的に派遣する様、お願いいたします。

また、春日部市に於いては指導員会主催の定例会議を月 1 回実施しており、指導員会が計画しての研修や事例研究、検討会などが行われています。この積み重ねにより、春日部市の保育レベル向上と、経験者から新人への技能継承が実現されてきました。この重要な機会である指導員会の定例会議を今後も継続し、保育レベルの維持向上を図ってください。

#### 6. 経費の公表

年度毎の支出内訳（人件費、教材費、おやつ代、保守修繕費、事務経費など）について、クラブ毎にまとめて父母会に公表してください。

以上